

令和3年11月4日 部長会議 会議録（要旨）

- 日 時 令和3年11月4日（木）午前9時00分～午前10時00分
- 会 場 市役所 応接会議室・庁議室
- 出席者 市長、副市長、教育長、総務部長、企画政策部長、市民環境部長、健康福祉部長、次世代支援部長、経済部長、建設部長、議会事務局長、教育部長、総務課長（代理：行政管理係長）、総合政策課長、財政課長、秘書広報課長、秘書係長

1. 開 会

2. 市長訓示

- 11月に入り今年も残すところ2か月となり、来年度に向けて慌ただしくなってきたことと思われる。新型コロナウイルス感染症も落ち着いてきて、会食などを含め少しずつ日常が戻ってくるのではと感じている。

忙しくなるが、皆さん体調管理には十分注意し業務を行ってほしい。

職員の懲戒処分の件については、部課長は改めて職員一人一人の様子を注視し、声かけなどコミュニケーションをしっかりとってほしい。「報連相」を徹底いただき、チームワークで業務を進めるよう改めてお願いしたい。

また、先日実施した「ようこそ市長室」において、市民の方から職員の接遇についてお叱りをいただいた。あいさつや言葉遣いについての批判が多いことから、指導が行き届いていないと感じている。部課長は、職員のあいさつや言葉遣いについて、改めて指導をお願いしたい。繰り返になるが、凡事徹底、普通のことをしっかりと行えるよう徹底してほしい。

とはいえ、あまり緊張感ばかりでもいけないことから、バランスの良い職場環境づくりに努めていただきたい。

3. 各部課長からの報告事項等について（主なもの）

【企画政策部長】

- 現在、第三次総合計画に基づく実施計画の企画政策部長査定を行っている。査定については、令和4年度から向こう5か年の実施計画を出していただいているが、基本的には政策の方向性を示すということで、やるかやらないかという視点で査定をしている。

政策の方向性を示すという観点から、企画政策サイドとしては、実施計画の事業費などは概数、アバウトで掴むという方向で行っている。

財政部局からは批判もあろうかと思うが、その事業が100か0か。○か×かで査定をしていることから、過去にあったような1,000万円の要求に対し、入札差金などを見込み8割で査定するようなことはしない。

理事者とも相談するが、市長の重点施策である「人材育成施策」、「子育て・教育施策」、「若者世代向けの施策」、「企業誘致に繋がる施策」などを中心に査定したい。なお、制度として支出が必要な施策については、予算査定で精査するようお願いすることとしたい。

なお、業務量を見る中で継続事業が極めて多いことから、継続事業の実施については理事者査定で判断していただくこととしたい。

また、やりすぎというか消化不良を起こさないか心配になる部局も見受けられることから、しっかりチェックしながら進めたい。

◆主な意見・質疑等

- この後に財政課より新年度予算の一次経費の単純集計について報告があるが、非常に厳しい状況である。実施計画の事情については十分理解しているが、財政部局としては、次年度に実施する事業については、実施計画においても詳細な予算見積をお願いしたい。

【市民環境部長】

- 10月27日（水）に、信州ブレイブウォリアーズの試合の平日開催とのコラボとして、マイナンバーカードの臨時窓口を開設した。(株)信州スポーツスピリット様にも協力いただく中で、当日は57名の申請があった。衆議院議員総選挙の期日前投票もあったことから、そちらも併せての効果もあったものと思っている。
- 千曲市余熱利用施設のネーミングライツ協定調印式を11月2日（火）に行うことができた。皆さんの協力に感謝する。愛称の周知期間は11月2日（火）からとなっていることから、各課においても、積極的な愛称の使用をお願いしたい。

【健康福祉部長】

【新型コロナ対策について】

- 先程市長からも発言があったが、新型コロナウイルス感染症については落ち着いている状況。
- ワクチンの接種率については11月1日（月）の午後3時30分現在で、1回目が89.4%（4万8,502人）、2回目が80.8%（4万3,845人）という状況。今月は2回目の接種を4回ほど予定しているが、引き続き各課の協力をお願いしたい。

現在、追加の希望者も増加してきていることから、今月に行う2回目の接種日に1回目の接種希望者を追加し、ワクチンの集団接種については11月27日（土）を最終としたい。

- 追加接種（3回目）については、対象者が約4万8,000人で、2回目接種終了から概ね8か月以上経過した人に接種を行う予定。スケジュールについては現在調整中。

◆主な意見・質疑等

- 追加接種（3回目）のスケジュールについて、一部の議員がFacebookに上げている。議会にはいつ報告したのか。

【回答】11月1日（月）の福祉環境常任委員会において、現時点でのスケジュール（案）として報告したが、スケジュールについては医師会等も含め現在調整中であり、確定するまでは間違った情報が拡散する恐れもあることから、議員には、市から情報公開する前に公表するのは控えてほしい。

【次世代支援部長】

【児童虐待とヤングケアラーについて】【資料1】

- 11月は児童虐待防止推進月間となっている。お配りしたオレンジリボンを付けていただき、啓発活動の協力をお願いしたい。

児童虐待については、子どもの心や体に傷を負わせるだけでなく、命に係わる問題にもなることから、周りの虐待に対する理解や気づき、早期の通報や把握、そして適切な支援に繋げていくことが課題となっている。

令和2年度の市内の通告件数は111件あり、令和元年度と比較すると13件増加している。今年度の通報は今のところ前年並みとなっているが、コロナ禍の影響で家にいる時間が長くなっていることから、増加傾向にあると捉えている。

推進月間については、市報や懸垂幕、循環バスへの掲示、ケーブルテレビや有線放送、オレンジリボンなどで啓発の情報発信を行う予定。

- ヤングケアラーについては、国の支援として情報で取り上げられているが、大人が担うような家事や家族の世話、介護や家庭を支えるアルバイトなどを日常的に行う18歳未満の子どものことで、そのサポートの責任が過度になると心身の発達や人間関係、進路など将来に影響を及ぼすとされている。

しかし、ヤングケアラー自身がそれが当たり前で普通のことと思いついていないケースが多いというのが現状。周りの大人や社会がこの問題を理解し、気づくことが大切であり、啓発が必要なことから11月市報に掲載した。

◆主な意見・質疑等

【教育長】

- 児童の虐待やヤングケアラーについての啓発活動に感謝する。保護者の皆さんや児童・生徒にヤングケアラーという文言自体が浸透しておらず、良く理解されていないのでは、と思っている。詳細は未定でまだ具体化されていないが、県教育委員会では実態調査の計画があるようだが、市としても実態調査を行う予定はあるか。

【回答】 実態把握をどのようにするのが課題であることから、現時点では、ヤングケアラーというものを市民に知ってもらうことが第一歩であり、まずは啓発から始めたいと考えている。

【教育長】

- 虐待については、学校においても身体測定の際に教員が児童・生徒の様子を見ており、アザや虐待の痕跡がある場合は通報する態勢を整えている。保育園の状況はどうか。

【回答】 保育園については、保育士が園児と接する中で、虐待の痕跡等がある場合は、子ども未来課に通報が来ることとなっている。

- 承知した。兄弟関係がある場合も想定されるため、教育委員会としても連携させていただきたい。

【副市長】

- 通報先や相談窓口は。

【回答】 市子ども未来課と児童相談所となっている。

【経済部長】

【冬の千曲市 押し宿りフレッシュチケット事業について】【資料2】

- 新型コロナウイルス感染症が落ち着いてきたことから、経済対策として「千曲市押し店プラチナチケット事業」に続き、「冬の千曲市 押し宿りフレッシュチケット事業」を実施する。

新型コロナウイルスの拡大で市内飲食店や宿泊業の皆さんが大変苦勞されていることから、これから忘新年会シーズンとなるが、職員の皆さんも協力いただきたい。

経済対策については、市としては今後も1月に向けて新たな施策を検討中だが、県や長野広域などでの広域的な支援策も必要ではないかと思われる。

また、原油価格の値上がりにより農業関係者や運輸業者が打撃を受けていることから、今後はコロナ対策とは別の経済対策も必要になるのではないかと思われる。早め早めに対応を行って

きたいと考えていることから、関係部局の協力をお願いしたい。

◆主な意見・質疑等

- 忘新年会の開催については、市としては推奨するということが良いか。

【総務部長回答】 民間の7割近くが忘新年会を行う予定がないと、一部マスコミ報道されたが、新型コロナウイルス感染症も落ち着いてきたことと、経済を回すという面からも、打撃を受けている飲食店や宿泊業などへの支援策として、県のルールを順守し短時間で行うなど各部局で工夫をして進めてほしい。

【市長】 忘新年会を開催することは、感染症対策をしっかりと取りながら適切に行うことが大前提となるが、行政から流れを作らないと、なかなか民間に広がっていかないことも考えられることから、推し宿りフレッシュチケット事業を活用し、できるだけ多くの企業や団体に利用いただける流れを作りたい。ただし、開催する際は「お酌をしない」「短時間で」「節度をもって」行うこと。

【建設部長】

- 職員の懲戒処分については、既に新聞報道などでご承知のことと思うが、職員の極めて不適切な事務処理により停職2か月の懲戒処分となった。市民からの市に対する信用を失墜させたことに対しお詫びする。職場環境も影響があったことも考えられることから、その確認作業と事務処理手続きの確認も行うなど、再発防止に努めたい。

【教育部長】

- 市議会12月定例会に千曲市教育委員会委員の任命についての人事案件を提出する。任命にあたっては、市長の指示に基づき、教育長と教育部長で選考を進めている。教育委員会としては、様々な教育課題について、しっかりと対応できる人材を選考し提案したいと考えている。

【副市長】

- 職員の懲戒処分について、公務員の文書改ざんは非常に重い罪となり、失職にまで及ぶことから、改めて職員に周知をお願いしたい。職員の不祥事は上司にも処分が及ぶため、部課長も決裁の際には良く内容を確認すること。再発防止に向け、改めて職員への通知や研修会の開催、伝票処理について善処いただきたい。
- 冒頭市長から話があったが、職員の対応については、あいさつや言葉遣いなどを注視するとともに、必要に応じ適切な指導をお願いしたい。

【財政課長】

【令和4年度当初予算要求（一次経費）について】
（厳しい財政状況について説明し、共通認識とした）

【市長】

- 武蔵野市の道路の陥没について報道されたが、千曲市の状況はどうか確認し報告してほしい。
- 【建設部長回答】 確認し報告します。

4. 閉 会